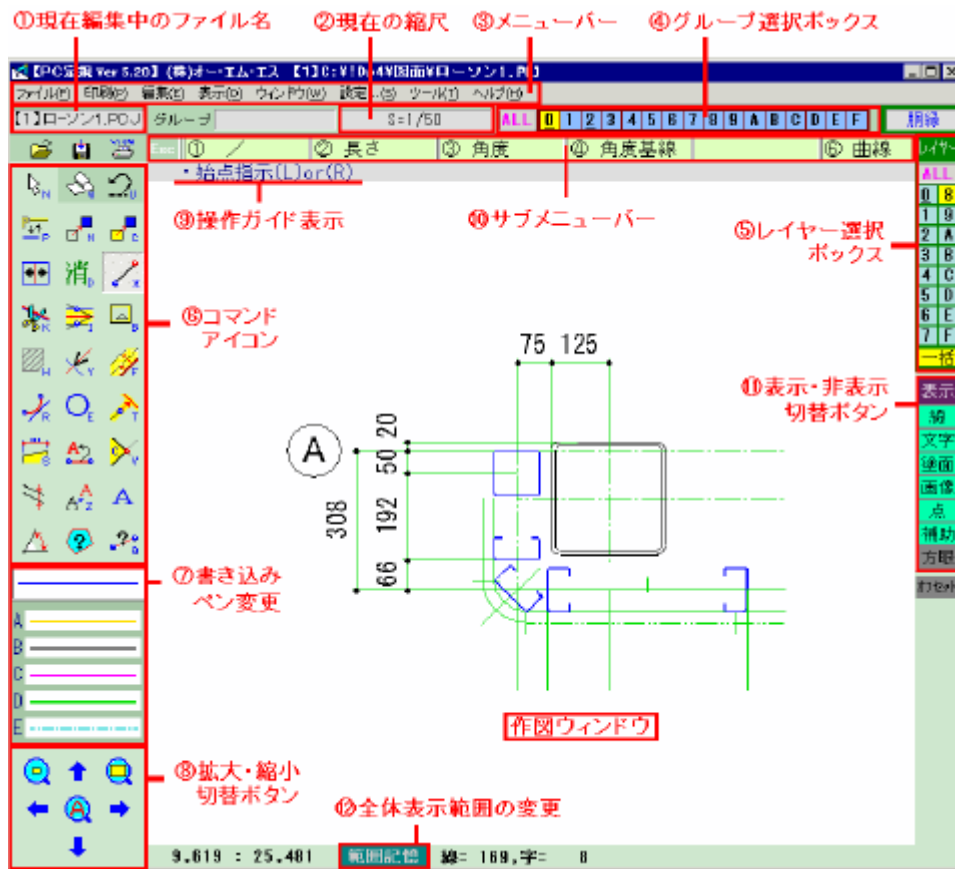



5.画面各部の名称とコマンドの種類

(1)画面各部の名称



(画面の設定 (解像度) により上の画面とは表示が異なる場合があります。解像度1024×768以上推奨)

現在編集中的のファイル名

現在編集している図面のファイル名が表示されます。頭の【1】は1図面側であることを意味しています。(PC定規ではコマンドアイコン [ .ウィンドウ切替] をクリックすることによって、2つの図面を同時編集することが出来ます)

現在の縮尺

現在編集している図面の縮尺が表示されます。メニューバーの『設定(S)』で設定出来ます。

メニューバー

印刷や設定などPC定規の持っている機能を分類別にまとめてあります。文字をクリックするとコマンドが一覧表示されます。

グループ選択ボックス

現在の書き込みグループが黄色枠で表示されます。
メニューバーの『設定(S)』で各グループの縮尺、名称が設定出来ます。右クリックで書き込みグループの変更も可能です。

レイヤー選択ボックス

現在の書き込みレイヤーが黄色枠で表示されます。
メニューバーの『設定(S)』で各グループのレイヤー名称が設定出来ます。右クリックで書き込みレイヤーの変更も可能です。

コマンドアイコン

図面を作成するための基本的なコマンドが表示されています。

メニューバーの『設定(S)』で、コマンドを文字表記に替えることも可能です。

書き込みペン変更

現在使用している書き込みペンが表示されます。

この欄をクリックすることによって書き込みペンを変更することが出来ます。よく使うペンを5種類(A、B、C、D、E)登録する事も可能です。(P62参照)

拡大 縮小切替ボタン

クリックすることによって表示画面を拡大・縮小、上下左右に切り替えることが出来ます。

PC定規ではこれらの動作がマウス操作で行えます。

操作ガイド表示

選択コマンドの指示メッセージが表示されます。

サブメニューバー

選択コマンドの操作に関するメニューが表示されます。(選択コマンドによって表示される数が違います)サブメニューの頭にある「 」などの数字はテンキーの数字に対応しています。

表示 非表示切替ボタン

クリックすることによって表示画面上の点や線などを表示・非表示に切り替えることが出来ます。グリッド(方眼)表示もここで行えます。

全体表示範囲の変更

全体表示範囲を一時変更させることが出来ます。(P107参照)